

Chaetan

議会だより
No. 116

2024年6月定例会

令和6年8月20日発行

議会HPは
コチラから
Check!



主なCONTENTS

- 米軍基地関連 抗議決議・意見書
- 閉会中の議会活動
- 「一般質問」
質問者全員が防災を問うた!!

P4～5

P6

P8～19

今年もやってきた!!
ちむどんどんの季節♪

条例の改正

北谷町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

提案者は 議員・委員会・町長 住民

条例の 制定・改正 廃止



主な内容／ 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正が行われ、北谷町でも本法律を引用する規定を改正する必要があるため。

北谷町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例

提案者は 議員・委員会・町長 住民

条例の 制定・改正 廃止



主な内容／ 地方自治法施行令の一部改正が行われ、北谷町でも本施行令を引用する規定の改正が必要なため。

北谷町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

提案者は 議員・委員会・町長 住民

条例の 制定・改正 廃止



主な内容／ 道路法施行令の一部を改正する政令により、道路占用料が改正されたことによるほか、道路占用料に係る事務を円滑に行うため。

主な質疑

Q 建築物の足場を設置する業者の負担が増えれば、住宅建築の際など町民の負担増に繋がる。町民の負担が増える箇所は見直しが必要では

A 道路法施行令の改正に基づく改正であり、本町にも適応される。

Q すぐに占用料の値上げをしないという選択肢が取れる場合、いつ頃までに値上げをしなければならないという期限はあるか

A 占用料の額は民間の地価に対する賃料等の変動を反映した適切なものとなるよう適宜見直しを行う必要があると、国土交通省からの解説もあり、速やかに改正したい。

陳情&意見書

訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める陳情書

【陳情者】 沖縄県社会保障推進協議会 会長 新垣安男

賛成多数で 同陳情の趣旨を意見書として国へ提出しました。



令和6年度 北谷町一般会計補正予算

(第1号) 歳入歳出予算総額 193億632万8千円



1:12:36からスタート

主な歳出

補正予算額 4億9,632万8千円の増



主な内容 ●子ども・子育て支援体制整備総合推進事業・物価高騰対応重点支援事業のための補正

請負契約・契約の変更

【請負契約】

令和6年度謝苅中央線道路改良工事

契約額：5,148万円

契約の相手方：有限会社 栄野比土建



【請負契約の変更】

令和5年度浜川漁港第1突堤・船揚場改修工事

変更増額：5,250万3千円

変更後額：1億9,577万4千7百円

契約の相手方：座波建設 株式会社



【請負契約】

北谷町文化発信拠点周辺整備工事

契約額：6,930万円

契約の相手方：有限会社 栄野比土建



【請負契約】

北谷町文化発信拠点展示物等の製造

契約額：6,325万円

契約の相手方：株式会社 丹青社



道路の廃止・認定 北谷町道路線の廃止及び認定

主旨

桑江中央線は、県道24号線バイパス及び桑江17号線の経路と重複している事から、重複解消のため、起点と終点の見直しとして路線の廃止と新たな認定を行うもの。



町道路線廃止図



町道路線認定図





米軍基地関連

抗議決議・意見書

少女わいせつ誘拐・暴行事件及び不同意性交致傷事件に対する抗議決議の採決

全会一致で



米空軍嘉手納基地所属空軍兵長による少女わいせつ誘拐・暴行事件及び在沖米海兵隊員による不同意性交致傷事件に対する抗議決議・意見書



0:00:40からスタート

【主旨説明】

昨年12月に少女わいせつ誘拐・暴行事件が発生し、今年5月にも不同意性交致傷事件が発生した。女性の人権を蹂躪する重大かつ悪質なもので断じて許されるものではない。よって、本町議会は町民及び県民の生命、財産、安全を守る立場から米軍及び関係機関に対し厳重に抗議する。

【主な質疑】

問 被疑者に対して厳罰に処するということを求めないといけないのではないか
答 関係機関に抗議要請を行うので、その時に強く申し入れをする。

問 防衛局に行つて詳細を確認したのか。あるいは関係機関に行つて確認の上、基地対策特別委員会で議論をしているのか
答 本来、国から関係市町村に説明に来るべきではないか。何時頃に事件が発生したのか等、具体的な時間帯も公表していない。

賛成討論

高安成議員

こういった事件が繰り返されているということは、事実ですから声を上げなければならぬが、被害者に寄り添いながら、こういうことは2度とあってはいけないという姿勢をちゃんと明記すべきだった。

玉那覇淑子議員

戦後79年になるが、県民の安全な暮らし、権利、安全に子どもが育つ環境さえも奪われ続けている。女性の人権が蹂躪されている。それも踏まえ、しっかりと考え直し、声を上げ抗議をしていくべきだ。

要請行動



要請団：正副議長、基地対策特別委員会正副委員長及び委員

7月10日
● 外務省沖縄事務所
● 在沖米国総領事館
● 沖縄防衛局

7月12日
● 米空軍第18航空団

常態化する米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する抗議決議・意見書

賛成○15名
反対×1名
賛成多数で



1:14:08からスタート

米軍嘉手納基地に駐機している海軍仕様機CMV-22オスプレイの飛行再開に対する抗議決議・意見書

賛成○15名
反対×1名
賛成多数で



1:36:35からスタート

米軍嘉手納基地内でのジェット燃料漏れ事故に対する抗議決議・意見書

全会一致で



1:17:45からスタート

米空軍嘉手納基地への無人偵察機(MQ-4)の一時配備に対する抗議決議・意見書

賛成○15名
反対×2名
賛成多数で



0:00:32からスタート

【主旨説明】

新たに無人偵察機(MQ-4)の一時配備は基地の機能強化につながり到底容認出来ない。

【主な質疑】

問 非武装の偵察機だから戦争につながるようなことはない。飛行ルートも北谷上空は飛ばない。尖閣や東シナ海、南シナ海、中国や北朝鮮、ロシアの国際的なことまで、しっかり議論をしたのか
答 沖縄に基地機能が強化されている中、負担軽減と外交努力をすべき。いざ戦争になれば大きな犠牲を被る。

米海兵隊員による建造物侵入事件、窃盗事件及び器物損壊事件に対する抗議決議・意見書

賛成○15名
反対×2名
賛成多数で



0:39:34からスタート

【主旨説明】

同様な事件が起きる度に関係機関に再三再四抗議及び要請してきたにも関わらず、同様な事件が繰り返されることにに対し、強い憤りを禁じ得ない。

【主な質疑】

問 所属する基地の司令官を宛先にするべきではないか
答 3件とも海兵隊による事件だが、所属部隊が違うため海兵隊のトップである在沖米四軍沖縄地域調整官を宛先とした。
問 許される事件ではないが、抗議決議・意見書を提出する基準はなにか
答 沖縄に米軍基地が集中するが故にこういう事件・事故が多発している。町民の生命、財産、安全を守る立場から、その都度、小さい大さいは関係なく、直接関係機関に要請や抗議はするべき。

臨時会・定例会 議決結果賛否一覧表

第543回 北谷町議会臨時会 【令和6年5月16日(木)】

議 案	議決結果	議席氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
			仲宗根由美	新垣千秋	津嘉山えり子	欠員	奥平紋子	平田潤一郎	友利勉	照屋正治	大浜ヤス子	宮里廣	喜友名朝哲	喜友名盛充	仲栄真恵美子	又吉朋和	與儀誠	阿波根弘	高安克成	玉那覇淑子	仲地泰夫
専決処分の承認を求めることについて(北谷町税条例の一部を改正する条例)	承認		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	議
専決処分の承認を求めることについて(北谷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	議
専決処分の承認を求めることについて(北谷町水道給水条例及び北谷町水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準等に関する条例の一部を改正する条例)	承認		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	議
令和6年度謝苅中央線道路改良工事請負契約について	可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	議
令和5年度浜川漁港第1突堤・船揚場(1)改修工事請負契約の変更について	可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	議
北谷町文化発信拠点周辺整備工事(その2)請負契約について	可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	議
北谷町文化発信拠点展示物等の製造(その2)請負契約について	可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	議
固定資産評価員の選任について	同意		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	議
常態化する米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する抗議決議	原案可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	病	○	○	議
常態化する米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練に対する意見書	原案可決		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	病	○	○	議

第544回 北谷町議会定例会 【令和6年6月11日(火)～6月20日(木)】

北谷町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	○	○	議
北谷町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	○	○	議
北谷町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	○	○	議
沖縄県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	○	○	議
令和6年度北谷町一般会計補正予算(第1号)について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	○	○	議
北谷町道路線の廃止及び認定について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病	○	○	○	○	議
米空軍嘉手納基地への無人偵察機(MQ-4)の一時配備に対する抗議決議	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	議
米空軍嘉手納基地への無人偵察機(MQ-4)の一時配備に対する意見書	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	議
米海兵隊員による建造物侵入事件、窃盗事件及び器物損壊事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	議
米海兵隊員による建造物侵入事件、窃盗事件及び器物損壊事件に対する意見書	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	議
米軍嘉手納基地内でのジェット燃料漏れ事故に対する抗議決議	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	議
米軍嘉手納基地内でのジェット燃料漏れ事故に対する意見書	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	議
米軍嘉手納基地に駐機している海軍仕様機CMV-2 2オスプレイの飛行再開に対する抗議決議	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	○	○	○	議
米軍嘉手納基地に駐機している海軍仕様機CMV-2 2オスプレイの飛行再開に対する意見書	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	○	○	○	議
訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める陳情書	採択	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	議
訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める意見書	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	○	○	○	議

第545回 北谷町議会臨時会 【令和6年7月9日(火)】

米空軍嘉手納基地所属空軍兵長による少女わいせつ誘拐・暴行事件及び在沖米海兵隊員による不同意性交渉傷事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
米空軍嘉手納基地所属空軍兵長による少女わいせつ誘拐・暴行事件及び在沖米海兵隊員による不同意性交渉傷事件に対する意見書	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

【表示の説明】 「○」:賛成者 「×」:反対者 「退」:退席の意思を表明した退席者 「育」:育児の欠席者
「公」:公務の欠席者 「病」:傷病の欠席者 「産」:出産の欠席者 「欠」:所用の欠席者
「看」:看護のための欠席者 「介」:介護のための欠席者 「配」:配偶者の出産補助の欠席者 「議」:議長
「除」:法律により議案の採決に加わらない者(除斥者) 「-」:議場に不在

議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利(表決権)はなく、可否同数の場合に決定する権利(裁決権)があります。特別多数決で法定されたものは議長にも表決権があります。

閉会中の継続審査・議員派遣の件

継続審査	北谷町保育士確保緊急対策事業の継続交付の要望について(陳情)【文教厚生常任委員会】		
議員派遣の件	町村議会正副議長・正副委員長研修会	令和6年8月21日(水)	

閉会中の議会活動

沖縄県町村議会常任正副委員長実務研修会

期 日 令和6年 5月13日(月)
場 所 沖縄県市町村自治会館
研修内容 各町村議会の常任委員会活動の充実・強化に資するため、常任委員会の運営について実務研修会へ参加した。



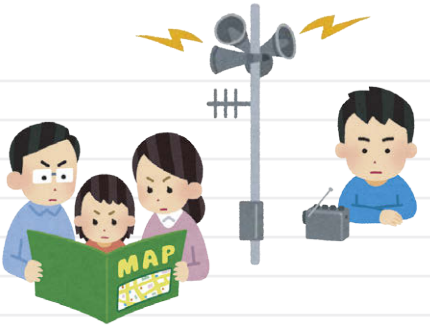
議会広報調査特別委員会／視察受入

期 日 令和6年 5月20日(月)
受 入 福岡県芦屋町議会
視察内容 議会だより編集マニュアルに基づき、質疑応答に応え、両町の議会だよりの編集・構成等を様々な視点で議論し、互いの議会だより作成の質の向上を図ることができた。



総務財政常任委員会／所管事務調査

期 日 令和 6年5月28日(火)
調査事項 津波防災について(平時の取組、今回の津波警報発生時の対応)
調査内容 4月の津波警報に係る執行部等の対応について説明を受け、質疑を行った。



議会基本条例(素案)に関する執行部と議会との協議

期 日 令和6年 6月5日(水)
協議内容 執行部と議長・副議長、議会運営委員会委員長、議会改革特別委員会正副委員長との議会基本条例(素案)に関する協議を行った。



文教厚生常任委員会／所管事務調査〈会期中〉

期 日 令和6年 6月12日(水)
調査先 町立博物館 館内
調査目的 令和6年開館予定の町立博物館館内の展示場、工事進捗状況の視察調査を行った。





喜友名 朝哲 議員

詳しくは動画をCheck



津波警報の発令時、避難場所の対応は



ニライセンター、保健相談センター、商工会、老人福祉センター、小中学校、公民館、役場庁舎へ避難者の受け入れを実施



子どもたちが危険な目に遭わないような道路整備を！

問 以前使用していたコミュニティバスを伊平地区から浜川小学校へ通う児童のために活用できないか
答 国は通学距離の基準を4kmと定めており、伊平地区から浜川小学校までは約2kmで、基準以内のためバス運行は検討していない。

問 町道宮城1号線、宮城2号線、砂辺浜川線の電柱に、英語でスクールゾーンとスピード落とせの表記ができないか
答 スクールゾーンの英語表記も踏まえ、看板設置について沖縄電力と調整。

交通安全を問う

問 避難時の課題と今後の対応は
答 避難所開設や住民への広報、職員の非常招集と配置、町民からの問い合わせ等の対応に時間を要した。防災行政無線町のホームページ、公式LINEでの周知など情報発信の時間を短縮し今後は新たな情報発信を検討。

問 宮城海岸は、ダイビングやサーフィンが盛んで、駐車場が足りずに違法駐車が増え、近隣住民から苦情がある。Park PFIを活用し有料駐車場にできないか
答 公園用地にPark PFIを導入することについて、意見交換を行った上で検討していく。



利用されていない公園の有効活用を！

- ほかにも、次の質問をしました。
- パークゴルフ場について
- 町民農園について

k-PFIを活用し有料駐車場にできないか
答 公園用地にPark PFIを導入することについて、意見交換を行った上で検討していく。

一般質問

議員が聞いた！
今とこれから

令和6年4月3日津波避難警報発令

「災害に強い北谷町」を目指し

一般質問をした全議員が防災について聞きました

基地内への避難は？

交通渋滞への対応は？

一時避難ビルに備蓄品が必要では？

観光客への対応は？

歩道橋や津波避難タワーの建設は？

各自治会の取組は？

避難弱者への対応は？

避難行動要支援者名簿の活用は？

避難施設内の職員体制やマニュアルは？

災害関連死条例は？

避難指定ビルの推奨の取組は？



Q 津波警報発表に伴う庁内と避難所、各自治会の課題は

A 多言語対応、情報配信までの時間、飲料が十分に行き届かなかった、災害弱者の避難、防災行政無線が聞こえなかった等



詳しくは動画をCheck

一般質問

問 要望として、避難ビルを増やすことや、高台を整備し防災公園にしてほしい、東屋を整備してほしい等があったが、検討できないか

答 関係課と協議しながら対策を検討。

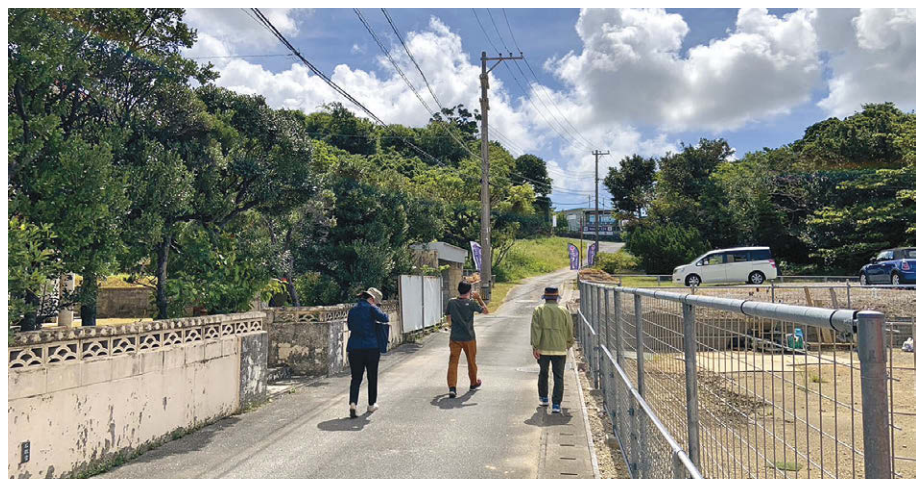
問 西側にある津波避難ビルの活用を検討。国道の歩道橋は国道事務所の管轄で本町が直接設置するものではないため、協議し意見交換をする。

問 国道58号に陸橋のような津波避難タワーの建設を検討すべきでは

答 西側にある津波避難ビルの活用を検討。国道の歩道橋は国道事務所の管轄で本町が直接設置するものではないため、協議し意見交換をする。

問 携帯の災害情報の強化だけではなく、携帯を持たない高齢者への防災行政ラジオの機能アップを検討すべきでは

津波防災を問う



高齢者が安心して避難できるよう、砂辺の高台を防災公園に！

問 美浜区からは、防災資機材倉庫を県営高層住宅に設置できないかとの要望があり、北前区では津波警報が発表された時点で、自動的に米軍ゲートが住民に開放される仕組みの構築が望まれている。今後の対応は

答 美浜区は、県営美浜高層住

問 美浜区からは、防災資機材倉庫を県営高層住宅に設置できないかとの要望があり、北前区では津波警報が発表された時点で、自動的に米軍ゲートが住民に開放される仕組みの構築が望まれている。今後の対応は

答 美浜区は、県営美浜高層住

問 砂辺地域と宮城地域は第一種住居地域に指定されている

第一種住居地域について

宅に避難後、水やトイレ等で課題があった。改善できるような調査研究する。北前区のゲートの開放は、今後情報源をJアラートとしゲートを開放すると米軍から回答がある。また現在津波避難ビルが少ないため、新しく建てられたビルや建物等に協力依頼をかける。



北谷町景観条例に基づく景観形成を求める

言・指導を行い、応じてもらえない場合は、勧告・変更命令といった措置を行う。

Q 一時避難ビルや避難場所に備蓄品が必要だと感じるが見解は

A 収納スペースの確保が必要なため調査研究する



詳しくは動画をCheck

一般質問



正しい避難行動ができるような環境作りを求める！

問 津波警報発表後、道路が渋滞していた。避難路確保のための避難方法、誘導方法、道路の規制含め検討が必要だと思うが

答 車で避難された方がいるので、徒歩避難を推進し啓発活動を強化する。

問 津波警報発表後、道路が渋滞していた。避難路確保のための避難方法、誘導方法、道路の規制含め検討が必要だと思うが

答 車で避難された方がいるので、徒歩避難を推進し啓発活動を強化する。

問 保育園児が避難する一時避難ビルには水、簡易トイレ等が必要だと考えるが

答 現在一時避難ビルに備えは無いので調査研究する。

減災・防災

問 一度紐付けたマイナ保険証を解除したい場合、どのような手続きが必要か

答 令和6年10月頃から解除申請の受付が開始される予定。解除を希望する場合、加入している医療保険者に解除申請を行い、資格確認書を交付してもらう必要がある。

問 一度紐付けたマイナ保険証を解除したい場合、どのような手続きが必要か

答 令和6年10月頃から解除申請の受付が開始される予定。解除を希望する場合、加入している医療保険者に解除申請を行い、資格確認書を交付してもらう必要がある。

問 一度紐付けたマイナ保険証を解除したい場合、どのような手続きが必要か

答 令和6年10月頃から解除申請の受付が開始される予定。解除を希望する場合、加入している医療保険者に解除申請を行い、資格確認書を交付してもらう必要がある。

問 北玉小学校前の道路が拡幅されるが、正門前の交差点は歩行者が多く安全確保が重要である。道路の拡幅に合わせた歩行者信号の設置が望ましいと思うが

答 信号機の設置について沖縄警察署に確認したところ、県道24号線の信号機から距離が短く車両の通行量も少ないので設

問 謝苅中央線などの町道はグリーンベルトを引いている。県道24号線はこれらより幅員も広いので可能でないか

答 県道24号線の管轄である県に照会したが、厳しいと回答があった。

問 謝苅中央線などの町道はグリーンベルトを引いている。県道24号線はこれらより幅員も広いので可能でないか

答 県道24号線の管轄である県に照会したが、厳しいと回答があった。

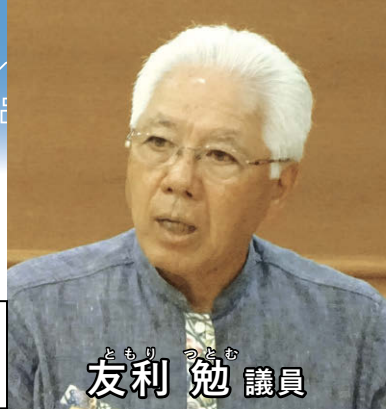
道路行政について



子どもたちが危険な目に遭わないような道路整備を！

ほかに、次の質問をしました。
●町道上樋川6、7、8号線の転回広場について

置は厳しいとの回答があった。



Q 4月3日の津波警報で、キャンプフォスターのゲートで足止めされた理由は

A 米軍内でゲート開放の承認、連絡調整するための手続きに時間を要した



詳しくは動画をCheck

Q 4月3日、津波警報発表時の役場の対応は

A 「避難路の確保」「災害情報の周知及び避難の呼びかけ」「避難者の受け入れ」の3点を主に実施



詳しくは動画をCheck

防災対策

問 西海岸地域の住民や来訪者の各避難ビルへの避難人数は

答 避難人数は1127人。

問 津波警報発表時に避難指定ビル等、近隣の高い建物へ徒歩による避難を奨励する取組が必要だと思うが

答 徒歩避難を奨励する取組は、広報誌や町公式LINE、ホームページ等で周知を図る。また、一時避難ビルへの避難訓練は住民が参加しやすいように早めの広報活動など強化をしていく。



西海岸地域に住む住民が安全に避難できる計画を！

一般質問

防災について

問 基地内避難で、嘉手納第一ゲートはスムーズに入れたが、キャンプフォスターのゲートでは足止めされたが理由は

答 警報発表後に町から米軍にゲートの開放を要請し、米軍内でそれを承認、連絡調整するための手続きに時間を要した。現在、米軍内で避難協定や関連する手続きの改定作業を行っている。

問 地域と米軍基地との情報交換は重要と考える。今後も実施していく方針か

答 毎年行っている基地内への避難の方法も一緒に情報交換を行っている。

問 大規模災害に備えた訓練に避難弱者への対応を盛り込むことについての所見は

答 津波避難訓練は年3回、各福祉施設や保育園などに訓練への参加を呼び掛けている。今後は、今回の津波警報を踏まえ、災害弱者とその支援者も含めた訓練参加の呼び掛けを行い、よ

防災対策

問 高台への避難車両で渋滞が発生した町道奈留川線、町道桑江17号線、県道24号線など、渋滞解消の対策を沖縄警察署とする必要はないか

答 沖縄警察署と情報共有を行っているっており、継続して渋滞緩和の措置について協議する。

問 津波等、災害発生時における米軍基地内への避難協定の内容は

答 嘉手納基地とキャンプフォスターと締結している避難協定では、災害時に町から各基地にゲート開放を要請し、米軍は町の要請に基づきゲートの開放を承認し、避難者は徒歩で避難することになっている。

問 自主防災組織が結成されていない自治会への対応は

答 自主防災組織の必要性や町からの支援を説明し、結成に向けて取り組む。

エリアマネジメント負担金制度導入について

問 内閣府への地域再生エリア

マネジメント（地域来訪者等利便性増進計画）の提出状況と計画の内容は

答 エリアマネジメント団体と町で内容の調整を行っている。計画の概要は、負担金制度を活用した清掃活動や警備、防犯活動、植樹等の整備や管理、イベントの開催等となっている。

問 エリアマネジメント団体名と対象事業者数は

答 団体名は一般社団法人デポアイランド通り会となっており、対象事業者数は5社。

問 地域来訪者等利便性増進計画の縦覧予定時期や町議会への提出予定等、今後のスケジュールは

答 制度導入の基となる北谷町地域再生エリアマネジメント計画の変更が必要となり、本町から国へ変更申請を行っている。その認定が下りたのちに手続きを進めていく。議会への提出は、関連する負担金条例の制定も考慮し検討。

り実践的な避難訓練をする。



災害弱者と支援者も含めた避難訓練の実施を！

問 誰が責任を持って避難弱者を避難させるのか

答 災害時避難行動要支援者名簿を整備。避難支援者は、個別支援計画を立てる際に、地域に住む人や家族等、一人一人に併せた支援者を決めていくことになる。

教育行政について

問 児童生徒の図書館の活用と学力テストの正答率の関連は

答 学力について、様々な取組を行い、少しずつ授業も改善させ

ながら波はあるが徐々に向上している。

高齢者福祉について

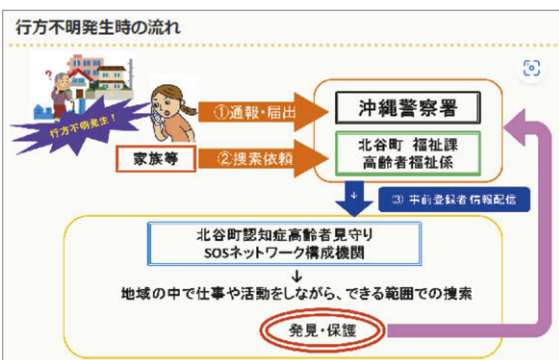
問 認知症になった場合はどのような措置が図られるか。現在、本町の後期高齢者数と独居高齢者数は、どのような支援を推進していくのか

答 認知症高齢者が行方不明となった際に早期に見てくれるよう関係機関との協力体制を構築している、認知症高齢者等見守りSOSネットワーク事業を実施。また、認知症初期集中支援チームを設置運営し支援対象者の把握と早期対応や適切な支援に努めている。75歳以上の高齢者は、令和6年5月末時点で3千4人、そのうち施設入所者を除いて世帯員数が1名の高齢者は891人。独居は把握してない。独居高齢者への支援は、急病または事故等の緊急時に迅速に救助することを目的とした緊急通報システム事業及び救急医療情報登録事業等がある。日頃から自治会、地域住民及び社会福祉協議会や民生委

ほかに、次の質問をしました。
●産業振興について



エリアマネジメント制度で、更なる美浜地区の発展に期待！



認知症高齢者の支援の拡充を望む



宮里 寛 議員



美浜アメリカンビレッジのスクランブル交差点に
右折矢印付き信号機を設置できないか



沖縄警察署へ要請済み。現在調査中とのこと

問 北谷第二小学校とファミ
リーマートの間の信号機のない
横断歩道に、横断者注意喚起
灯を設置できないか

答 通学路の交通安全対策に有
効か調査研究する。

横断者注意喚起灯の設置

問 一日でも早く、職員駐車場を
整備してもらえないか

答 学校側と連絡調整し、今年
度でという整備ができるか協
議を諮っていく必要がある。ま
た、財源の確保も検討。

問 現在の状況や対応策は。学
校側の要望に教育委員会とし
て、どのような話し合いがされ
たか

答 北谷第二幼稚園の旧園舎跡
地を暫定的に整備し使用中。本
整備は、隣接する学校給食セン
ター移転後の敷地利用計画及
びプール施設解体後の跡地利用
計画も含め、小学校敷地全体の
計画を検討した上で実施予定。
当面は維持補修工事等で対応。

問 4月3日の津波警報発令時
北前区民が米軍基地内へ避難
しようとしたところ入口で足
止めされた。運用手続きの見直
しは

答 キャンプフォスターから連絡
があり現在改善に向け避難協
定や必要な改定作業に着手して
いるとのこと。

問 教室や体育館は、LED照明
に交換すれば大幅の省エネ
ギーにつながるが所見は。蛍光
灯が2027年度末で製造禁
止になる。今後の変更は

答 快適で健康的な環境づくり
と脱炭素化などの取組の一環と
して高効率照明への更新を推
進。老朽化により器具の更新を
要するところからLED照明に
移行している。学校施設全体の
LED化に向け令和7年度に調
査、設計。令和8年度に工事を
計画。

学校・体育館の照明をLED
に交換することについて



「横断者注意喚起灯」の設置で
交通安全対策を！

効か調査研究する。

台湾東部地震後の津波警
報避難者について

問 令和6年4月3日、沖縄県
内に津波警報が発令。津波避
難行動の渋滞緩和対策は

答 津波警報が発生した際の避
難方法は徒歩避難を推奨。近く
の津波一時避難ビルへの垂直避
難周知。

問 LED照明に変更している
学校数は

答 小中学校と幼稚園の照明器
具のLED化率は、改築中の北
谷中学校の校舎を除き現時点
で約51%。

問 町道桑江中央線のジミー店
舗前から北谷第二小学校向け、
フクギの枝や葉が伸びて交通
への支障が見受けられる。適切
な樹木の剪定は

答 交通への支障がある場所は、
枝の剪定及び植樹樹の清掃を
行い、円滑な交通の確保に努め
る。街路樹は、ヒートアイラン
ド現象の緩和や交通騒音の低
減等、多様な効果が期待できる
ため、可能な限り伐採せず、適
切な維持管理に努める。

街路樹の剪定は



道路や歩道の適切な管理を求める



PFAS汚染について、米軍基地内の立入調査を実
現するため新たな進展は



米側との協議が行われているところ

PFASを問う

問 PFAS血中濃度検査の実
施に要する費用が特別交付税
の対象となりえるのか県に問
い合わせたところ、対象になら
ないとの回答を得たとのこと
であったが、県の回答は国から
の回答であったか

答 問合せはしていないが、特別
交付税の申請に係る記載要領
等を確認したうえで回答を得た
と認識。対象になりうる項目の
対象範囲が明確に示されてお
り、PFASが対象にならない
ことと判断。引き続き検討。

問 基地内への立入調査につい
て米軍が国にどのような回答
をしたのか

答 国に確認したところ、米側と
協議中であり、内容は今後の調
整に支障が生ずる恐れがあるた
め、回答は困難とのこと。

問 運用手続きの見直しについ
て改定案が出来るまでの目安
期限について米軍に確認した
か

答 現在、改定作業を行っている
ところであり時期については答
えられないとのこと。



安全・安心な避難経路の確保を

北谷町総合体育大会

問 住民から防災無線が聞こえ
ない等の声があり北前区自治
会から防災無線の改善につい
て要望が出された。防災ラジオ
等の導入に向け検討を行って
いる段階であるとのことであ
ったが進捗状況は

答 防災行政無線を受信するこ
とが可能な防災ラジオを導入し
ているが老朽化し普及促進が難
しい状況。今後は新たな情報発
信ツールを検討。

問 大会の参加資格に外国籍を
含まないとした実施要項総則
を改正に向け調整するとのこ
とであったが、その後調整は

答 今年度の体育協会で実施要
項の一部を改正。大会参加資格
は町に本籍、現住所を有するも
の（外国籍を含まない）を今年
度から（外国籍含む）に改正。

●保育について

ほかに、次の質問をしました。

問 大会の参加資格に外国籍を
含まないとした実施要項総則
を改正に向け調整するとのこ
とであったが、その後調整は

答 今年度の体育協会で実施要
項の一部を改正。大会参加資格
は町に本籍、現住所を有するも
の（外国籍を含まない）を今年
度から（外国籍含む）に改正。



仲宗根 由美 議員

詳しくは動画をCheck

一般質問

一般質問



たかやす かつなり 議員



上勢頭の返還地廃棄物問題について、裁判の結果は



詳しくは動画をCheck



原告の主張が一部認められ、米軍の廃棄物である地中埋設物が存在していることによる心理的嫌悪感を理由とする瑕疵担保責任が認められた



土地所有者への謝罪と議会・住民への説明を望む
(裁判所ホームページより)

問 その土地は代替地。町への協力を果たした後の事実・対応として適切だったか

答 個人との訴訟案件のため今後の対応は慎重な検討が必要。議会への報告は、高裁判決があった際、上告の議案を上程し議決を得た。裁判確定後の賠償金は議会議決を得ないものなので、議会への正式な報告の場は設けていない。

上勢頭の返還地廃棄物問題

北谷町特別職に属する非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例改正について

問 本町にも責任があると考えているが、認識の事実や資料の有無は
答 当時の廃棄物は、埋まっている深さや米軍由来という断定ができなかった。資料は、区画整理の道路築造竣工図と工事写真が非現用文書として保存しているが、保存期間満了のため資料を残す整理中。その他、現用文書が一部残っている。

問 沖縄防衛局は廃棄物が米軍由来だと認め範囲を確定。ボーリング調査や盛土調査を実施し周辺土地の沈下や有害物質の有無を確認。3度の住民説明会を開催、米軍廃棄物埋設範囲の土地で既存住宅の建て替えを含む住宅建築の際に、廃棄物対応の経費を補償するとしている。米軍廃棄物の認識以降、沖縄防衛局へ適切に要請し、沖縄防衛局は真摯に対応していると考えている。

問 記載されていないものを運用でやるのは法的に大丈夫か
答 条例改正前においても非常勤特別職の旅費については町長規定を準用。町長の旅費に関する条例の中で宿泊を要しない場合は日当を支給しないと記載。

問 報酬は、条例で定めた場合に限り支払わなくて良いのでは
答 日当は費用に当たるので、費用の弁償を受けることができるという規定。

問 地方自治法に違反している可能性は
答 法令に違反している可能性はないと考える。

問 支給しなかった理由と支給しない運用が出来た根拠は
答 宿泊を伴わない旅行に係る日当は以前から支払わない運用。理由は当時の厳しい財政状況を踏まえ行財政改革の一環として経費削減に協力いただいたと推察。

る可能性もあるが、本当に問題はないか
答 当時、非常勤特別職の宿泊を要しない日当は削減に取り組む規定がされ、理解されていたと考える。



- 公共施設等について
- 個人情報漏洩について
- 土地規制法について
- 災害対策について



町内の犯罪少年の実態把握は



詳しくは動画をCheck



令和5年は全体で12件、令和6年は1月から4月末までに全体で6件



おくむら あき 議員

問 薬物摂取、特殊詐欺などの犯罪の入り口は、SNS等の安易な誘いから、知らないうちに犯罪に手を染めてしまうケースが多い。児童期、青年期の犯罪防止の意識向上に向けた取り組みは
答 小中学校で危機回避能力の育成を図り、倫理観や社会的な責任感を育む道徳教育を通じ、正しい行動を取ることの重要性を指導。

問 令和3年度の非行相談の内容は
答 将来罪を犯して又は刑事法令に触れる行為をする恐れのある虞犯行為に関する相談が4件。主に家出や深夜徘徊。
問 令和3年度の非行相談の内容は
答 依存症は沖縄県が管轄になるため、沖縄県の保健所や総合精神保健福祉センターと連携し依存症の支援や医療に繋がっている。

犯罪少年について

問 児童虐待及び非行相談の件数は
答 令和3年度児童虐待相談18件、非行相談4件。令和4年度児童虐待相談16件、非行相談0件。令和5年度児童虐待相談21件、非行相談0件。

問 違法薬物乱用防止の啓発活動は
答 薬物乱用防止キャンペーン「ダメ絶対」という運動が毎年6月20日から1ヶ月程度ある。庁舎内、公共施設等でポスターの掲示、募金活動への協力、ホームページに危険ドラッグ等について法律禁止等を掲載。

問 薬物を繰り返し返さないための支援は
答 依存症は沖縄県が管轄になるため、沖縄県の保健所や総合精神保健福祉センターと連携し依存症の支援や医療に繋がっている。



町民が利用しやすい支援の拡充と情報発信を

防災対策は

問 4月3日の津波避難時、避難行動要支援者名簿は活用されたか

答 当該名簿を活用し、海岸沿に住む住民に電話連絡。また、自治会で独居や耳の聞こえに不安がある方への声掛けを行った。警報解除後の訪問を行った際に当該名簿を活用したとのこと。

問 避難行動要支援者名簿に登録している方々も含めた避難訓練開催の予定は
答 要支援者の方も参加可能であれば連絡していきたい。

道路行政を問う

問 浜川小学校前の歩車分離式信号機を、元のプッシュ式信号機に戻せるか
答 歩車分離式信号機のメリットは、交差点における交通事故減、車両の右左折時に横断歩行者がいない点。運転手の誤発進行為は、ホームページや広報誌等で注意喚起を行う。

問 朝から夜にかけて交通量と人通りが非常に多いスクールゾーン。プッシュ式信号機への変更を警察と協議できないか



赤から青に変わった瞬間、歩行者信号の青を誤認識で発進してしまうケースがある。早期改善を!

答 歩車分離式信号機の、車両と人が交差しないというメリットを継続したいため、現時点でプッシュ式への変更は考えていない。他に対策があるか沖縄警察署と協議する。



Q 妊婦健康診査について当初の基準と平成27年に制定された基準の違いは

A 妊婦健康診査の時期、回数、内容が違う



詳しくは動画をCheck

問 妊婦健康診査には厚労省が示した昭和30年代当初の基準と、平成27年4月に示された望ましい基準の制定にどのような違いがあるか、検査項目等の追加や見直された基準はあるか

答 当初は妊娠前期及び後期に1回、15項目が行われ、その後母子保健法に基づく健康診査に位置付けられ検査項目、検診回数が見直しが拡充された。平成27年4月に示された「妊婦に対する健康診査」での望ましい基準では、検診の回数は14回、内容は検査項目から胸部レントゲン検査、歯科検診が廃止となり血液検査、肝炎抗体検査、超音波検査、子宮頸がん検査など13項目が加えられ計26項目が行われている。

問 PFASの血中濃度の調査を妊婦検診に入れられないか

答 PFASの検査は通常の医療機関ではできるものではなく大学等の専門機関で行うことになっている。今後も国、県に對

Q 津波避難指示で避難した人数は

A ニライセンター492人、保健相談センター190人、商工会に60人、老人福祉センター23人、役場庁舎250人



詳しくは動画をCheck

問 避難施設に入れず車中待機をした人もいるが、対策本部は確認していたか

答 ニライセンターに約500人が避難しており、職員が避難者の支援を行ったが、車中待機した方は、現状把握はできていない。

問 避難時、職員体制は何人で、どういった方が避難の受け入れをしたか

答 ニライセンターの職員と図書館の職員、役場から職員を一部派遣し、対応を行った。

問 指定避難先の職員と行政側のタイアップや避難時のマニュアルなどの話し合いは、これまで行われてきたか

答 災害発生時の初動マニュアルは現在作成をしているが、事務レベルにおいて訓練等を行っていないかったため、課題があったと考えている。

防災行政を問う

町内自治会や任意団体の会員減少と行政支援は

問 災害時の自助、共助、互助においても大きな影響があると考え、様々な事業実施に及ぼす影響は大きいと思うが見解は

答 防災は地域ぐるみで取り組むべき重要な課題であると考えている。そのため、自治会への加入促進の取組を推進していくことは大変重要であると認識している。



自主防災の強化を

問 自主防災会と町の基地・安全対策課で、防災に対する会議など行われているか

答 各自治会の連絡会で自主防災会と自治会の取組について聞

し他の自治体等と、連携し要請を行う。

問 里帰り出産に伴う妊婦健康診査を受診する場合、経済的負担の軽減を図るため居住地以外の病院等と事前に契約を行う等の配慮が求められる。本町の支援体制は万全か。また事例はあるか

答 妊婦が県外の医療機関で受診を希望する場合、県外の医療機関において検診に係る委託契約を締結し受診できるようにしている。委託契約の締結ができない場合や事前の申出がない場合は検診費用の償還払いを行っている。県外で受診した数は令和元年度より5年度まで、36人全て償還払い。



安心して子どもを産み育てられる環境を

災害関連死条例

問 災害関連死条例の制定及び救済の措置が定められているか

答 災害弔慰金等の支給に係る事務は沖縄県市町村総合事務組合で災害弔慰金の支給に関する条例を制定し、救済の措置等について定めている。

地球温暖化対策フロン排出抑制、炭化水素ガス導入を問う

問 電気料金の削減、CO2排出削減等に大きな効果が期待できるとして導入を提案したが進捗はあったか。温室効果ガスの排出抑制の取組は

答 北谷町地球温暖化防止実行計画第2次計画に基づき、公共施設等の省エネルギー化や二酸化炭素の排出抑制等を推進。炭化水素系冷房の導入は情報収集、導入による効果等を調査研究し検討。



人にも地球にもやさしい環境を

取りをしている。会議はないが、今後は開催を検討していく。

行政各課、委員会の建築土木部門について伺う

問 上勢区あしびな公園庭球場沿いの路面にうねりがあり、庭球場横駐車場にひび割れもあり、ゲートボール場横の私有地ブロック塀も地盤沈下ではないかと、役場にも訴えていると確認した。声があると思うが見解は

答 今年度調査設計業務を発注する予定。調査設計業務の進捗に合わせ、応急処置として改修



地盤沈下の調査、処置を強く望む！

工事を実施したいと考えている。ブロック塀のひび割れは補修工事を行っている。

問 上勢区公共施設が複合化される計画があるが、その調査時に上勢頭中央線も整備されるのか

答 上勢頭中央線の沈下は今年ボーリング調査、また水位を観測して、地下水の影響を把握した上で対策方法を検討。

今、 この「議会だより」を 読んでいる方へ



砂辺区
與儀昭吾さん

今、この「議会だより」を
読んでいる方は、私と同じで
町政に興味、関心がある方
だと思えます。しかし、発行
部数に対して実際に読んで
いる方はどれくらいいるので
しょうか。

議会だよりでは、北谷町の
未来を良くしたいと立ち
上がった町議員や町長、北谷
町役場で働く多くの方たち
の想いや行動がたくさん詰
まっています。私たち町民は、
議会だよりや議会傍聴など
を通して、自分が暮らしてい
る北谷町の教育や福祉、産
業など、自分と身近に関係

する社会に関心を持ち、積
極的に町政に参加してい
く事が大切だと思います。

議会だよりを読んでい
る方が、北谷町の動きや課題
など、得た情報を、まだ読ん
でいない家族や友人と共有
し一緒に北谷町について考え
ていく事で、より良い北谷町
の発展につながると思いま
す。

私も引き続き、北谷町の
未来を多くの町民の方と考
えていけるよう、今後の議会
だよりや議会傍聴に注目し
ていきます。

令和6年9月定例会に傍聴に行こう！

令和6年9月10日(火)から開催予定

本会議を行う議場では、手話通訳及び
補聴装置を御利用になれます。

- 手話通訳は、傍聴予定日の
7日前までに議会事務局へ
お申し込みください。
- 補聴装置は、傍聴受付の際
にお申し出ください。議場は
役場の4階です！

インターネットで町議会を知ろう！

議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

北谷町議会

検索



あなたも町議会を
傍聴してみませんか？



後集

北谷町議会は、年
に4回、定例会ごと
に議会だよりを発行
しております。

第12代議会広報調査特別
委員会では、町民に親しみ
やすい議会だよりの編集を
心掛けるとともに、閉会中
の議会活動も掲載し、北谷
町議会の様々な活動等をお
伝えできるよう努めており
ます。

編集から写真撮影まで、
議会広報調査特別委員が
担っておりますので、地域の
皆様には今後ともご協力く
ださいますようぞ宜し
くお願いいたします。

議会広報調査特別委員会
副委員長 新垣千秋

ご意見・ご感想、又はお問い合わせ

北谷町議会事務局 ☎(098)936-3382 FAX(098)936-9712